



Rotary



# 週報宇佐



孔雀文馨



RI会長  
ゲイリーC. K. ホアン



第2720地区ガバナー  
小山 康直



宇佐ロータリークラブ会長  
臼 杵 確



陵王面

12月は家族月間

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19  
トキハインダストリー長洲店2F  
TEL (0978) 38-1112

会 長 臼 杵 確  
幹 事 佐々木 正 博  
編 集 竹 田 豊

## \*本日のプログラム\* (12月4日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 外部卓話 小野辰浩氏 (宇佐市観光協会)  
「宇佐市の観光について」
6. 出席報告

## \*12月のプログラム予定\*

- 4日 外部卓話 小野辰浩氏(宇佐市観光協会 事務局長)  
「宇佐市の観光について」
- 11日 内部卓話 藤本博和ロータリー財団委員長
- 18日 内部卓話 幡手一義会員「今年を振り返って」
- 25日 クラブ協議会「半期を振り返って」会長・幹事・五大奉仕  
年次総会 【18:30～ かんぼの郷宇佐】

## 第2327回例会 平成26年11月27日 の記録

開会点鐘

- 🔊 ソング それでこそロータリー
- 🔊 ゲスト なし
- 🔊 ビジター 隈田照男君 (豊後高田RC)

### 会長の時間

臼杵 確会長

皆さんこんにちは。10月～11月はホームでの例会が少なく、会長の時間の出番も少なかったのでちょっと寂しい思いをしています。伝えたいことがいっぱいあるので急ぎ足でのお話しになってしまい、伝え漏れしていることがあるかもしれません。

先週はロータリー財団の国際的な格付け評価が最優秀の高評価であることを伝えましたが、それに伴い現在の補助金の話をしたいと思います。

ロータリー財団の発足は、1917年、当時のRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。

この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロ

ータリー財団にいたっています。

1917年には20ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、現在10億ドル以上を集めるほどに大きな財団に成長してきました。

2013年、財団は新しい補助金モデル「未来の夢計画」を導入しました。それまで細分化され複雑になっていた補助金システムを、地区補助金とグローバル補助金に簡素化しました。以前は、地区補助金を使って奉仕活動をしようと思ってもロータリー財団からなかなか補助金の認可が下りず、第2720地区でも10に満たないクラブしかこの補助金の利用申請をしてきませんでした。ところが2013年「未来の夢計画」がスタ

# USA-OITA

## 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内  
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

ートすると、地区補助金の認可決定がかなり地区の裁量に委ねられるようになり、32にも及ぶクラブからの利用申請がありました。

グローバル補助金については残念ながら、わが地区ではほとんど利用されておられません。それは、グローバル補助金は「未来の夢」以前の補助金と同様にロータリー財団の認可がなければ利用できないからです。しかも、利用最低額が大きく（予算30,000ドル以上の活動が対象）、6つの重点分野に該当しなくてはなりません。更に奉仕活動がどのように持続していくかも要求されます。かなりハードルが高い仕組みになっています。

そこで当地区では「グローバル補助金プロジェクトチーム」を発足することにしました、地区としてもグローバル補助金を使った奉仕活動を推進していくためには、まずは、グローバル補助金に取り組んでみようというクラブを発掘することから始めなければなりません。意欲があるクラブには、地区が全面的に奉仕活動の青写真作りに協力し、認可の厳しいハードルをクリアしていただくためにクラブと地区が一体となって推進していく仕組みです。

#### ●グローバル補助金プロジェクトチームの現活動内容 (地区HPより抜粋)

##### 1. 補助金審議会の報告（作守チーム長より）

先日行われた補助金審議会においてグローバル補助金として地区のDDFから使用できる金を3月締め切り分までで500～600万円の範囲で使用することを承認してもらった。

##### 2. グローバル補助金のアンケート回収結果、以下の6クラブから提出があった。

- ・熊本城東RC・・・タイへ浄化設備の設置
- ・熊本西南RC・・・タイへ日本語教育の支援
- ・大分南RC・・・貯水タンクの寄贈、歯科治療支援、児童予後施設支援
- ・熊本西陵RC・・・既に今年度の地区補助金にて実施中。会長に連絡して、G補助金を使えるような事業として考えているかを確認する。→作守チーム長が連絡
- ・中津中央RC・・・G補助金プロジェクトチームの方針（地区方針）とは違う主旨なので今回はお断りをする。→作守チーム長が連絡
- ・八代南RC・・・アンケート提出後、辞退された以上を踏まえ、熊本城東、熊本西南、大分南の3クラブの事業を中心にグローバル補助金利用を推進して

いく。3クラブの事業がグローバル補助金事業として実施できるかを財団の日本事務局に問い合わせる。

→前田副チーム長が担当

##### 3. その他

- ・G補助金の使用条件、各クラブの負担額は10万円以上、調査費用はクラブ持ち
- ・地区補助金につき、今年からロータリークラブが無いところにも支援ができるようになった。
- ・今後、一事業で地区補助金とグローバル補助金を両方利用できるか等、地区の規定としてはっきりと打ち出す。
- ・プロジェクトチームは、グローバル補助金申請等が順調に経緯した後は財団の組織の中に返す。

## 幹事報告

佐々木正博幹事

### 1. 来信

- 1) ロータリーの友12月号；配布
- 2) 12月のロータリーレートは、1ドル112円
- 3) ロータリー財団補助金管理セミナーの開催について；2015年2/1(日) 大分県立看護科学大学
- 4) RYLAセミナー開催について；2015年2/22(日) ホルトホール大分
- 5) 糸永ガバナー補佐より「大分第2グループ研修会（会長幹事対象）開催について」；12/6(土) 18時～プライベートダイニング 梵
- 6) 四日市商店街振興組合より「お取り越し灯明設置等への協力依頼」

### 2. 例会変更

- 中津平成RC：12/18(木)→12/16(火)18:30～に変更；  
中津3クラブ合同忘年例会の為
- 宇佐八幡RC：①12/19(金)→12/18(木)19:00～に変更；クリスマス家族親睦例会の為 ②12/26(金)は休会
- ※その他クラブの変更内容確認は、事務局まで。  
竹田RC、湯布院RC

### 3. 週報受理

別府RC、別府東RC、別府中央RC

### 4. 理事会報告 1)～4)承認

- 1) 12月のプログラム
- 4日 外部卓話 小野辰浩氏（宇佐市観光協会事務局長）「宇佐市の観光について」
- 11日 内部卓話 藤本博和ロータリー財団委員長「ロータリー財団について」
- 18日 内部卓話 幡手一義会員「今年を振り返って」

25日 ※例会変更※ 18:30〜かんぼの郷宇佐  
クラブ協議会「半期を振り返って」、年次総会  
<年始の予定> 1/1(木)は休会  
1/8(木)→1/10(土)に変更して新年例会

- 2) SAKUJI作戦（会員増強）について、賛同クラブの登録をする。
- 3) 米山学友会設立準備委員会への協力（フリーマーケットの品集め）をする。
- 4) ガバナーミニ（2016～17年度）推薦は該当者なし。
- 5) 次年度地区委員推薦について
- 6) ガバナー月信の配布方法について

継続審議

## 5. お知らせ

- 1) 本日例会終了後、臨時理事会を開催致します。  
役員理事の方はお残り下さい。

## 6. 欠席連絡（事前MU済み）

河村正一会員、斉藤順一会員、住本憲彦会員  
藤林鋭司会員、藤本博和会員

## 7. 本日の当番

米澤哲也会員、和田久継会員

## 委員会報告

### ◎職業奉仕委員会

津々良洋一委員長

職業奉仕で年に5回炉辺会談を計画しておりますが、まだ1回しか実施しておりませんので12月に2回目を考えております。お忙しい時期ですが、来週11日の木曜日に実施したいと思います。しかし参加人員が少なければ、日時を改めさせて頂きたいと思っております。



RYLAの開催案内がきております。来年の2月22日に開催します。RYLAは18歳から30歳の青少年を主体の勉強会です。今まで実施をしておりませんでした。今年度はガバナーが実施をするという事になりました。ご希望者18歳から30歳の会社の社員様でも決構ですし、お子さんでもいいです。ご参加お願いします。

## スマイルカード

石部幸二委員長

臼杵 確会長：先週のインターアクト例会では、ペットボトルキャップを社会福祉協議会へ持ってきました。斉藤委員長おつかれ様でした。／奥田会員の卓話を楽しみにしています。

幡手一義会員：小麦のミナミノカオリの作りが終わり、今は大麦のニシニホシを作っています。／奥田会員卓話を楽しみにしています。

佐藤憲三郎会員：奥田会員の卓話を楽しみにしています。  
末宗為十会員：石部会員、廣瀬会員、津々良会員、先日は大変お世話になりました。／奥田会員卓話よろしく。

津々良洋一会員：先日は色んな方にお世話になりました。

是永潤一会員：奥田会員、内部卓話初登場ガンバレ!!

本庄伸子会員：奥田さん今日は楽しみにしています。

藤本博和会員：奥田会員卓話頑張って下さい。聞けなくて残念です。週報で読ませていただきます。／石部先生ご子息の早稲田大学合格おめでとうございます。

石部幸二会員：三番目の息子が早稲田大学に合格しました。／奥田会員卓話を楽しみにしています。

宮本順二会員：職業奉仕の為早退します。

ニコニコ累計

215,000円

## 内部卓話

奥田和茂会員

### 「生コンについて」



まず、宇佐ロータリークラブに入会しての感想を言いたいと思います。いろいろな会に出席する事がありますが、やはり仕事関係の会で出席した時はライバル意識を持ってしまい、どこか正直に話せないと言う事があります。しかし、ロータリーに関しては仕事とは関係ないところで、先輩方と色々な話ができます。週に1回、昼食をしながら憩いと勉強の場にしたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

**生コンとは？** 工場で練り混ぜが終り、まだ固まっていない状態ですぐに工事現場へと配達されるやわらかなコンクリートのことです。コンクリートはすぐに固まりはじめてしまうので、生コンがなかった時代は工事現場で材料を配合し、練り合わせてコンクリートをつくっていましたが（現場練り）。そのため、品質がバラバラなうえ、手間も大変でした。

その点、生コンは工場で作られるので材料を正確に練混ぜでき、品質は全て一定に保てます。さらに、現場で練り合わせる必要もないので工事が楽なうえ、費用も割安ですみます。

**生コンの誕生**は、ドイツにて1903年(明治36年)のこと。

日本で初めての生コンは、それよりもずっと遅く1949年(昭和24年)のことです。

### コンクリートは何からできている？

コンクリートは、セメントと骨材に水を加え、練り合わせて固めたもの。さらに、混和剤というものを用いることも多くあります。それぞれの使いみちに合わせて、強度ややわらかさの違ういろいろなコンクリートが使い分けられています。

○セメント：骨材である砂や砂利をくっつける糊のような役割を果たす。

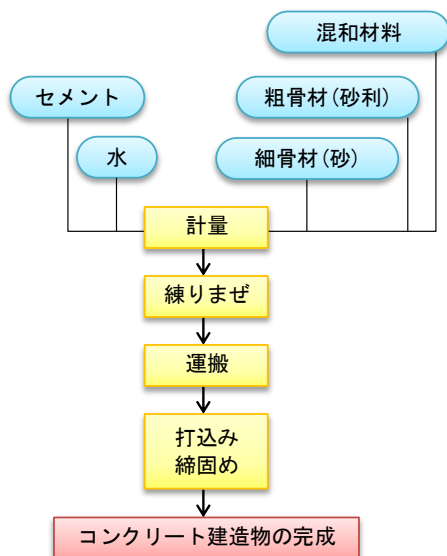
○骨材：粗骨材（砂利）と細骨材（砂）に分けられる。コンクリートの約70%を占めるため、その品質に大きな影響をおよぼす。

○混和剤：少量加えることで、コンクリートの品質を高めたり、特殊な性能を持たせたりできる。

### 生コンは、いま一番使われている建築材料

現在の一般的な工事では、製造工場で作った生コンが多く使用されています。その生コンを生コン車（ミキサー車）で運び、ポンプで打ち込み、振動機で締め固めます。こうした生コンを使ったコンクリート工事は、1960年代から急速に普及しました。そのきっかけとなったのが、1951年(昭和26年)の地下鉄丸ノ内線の工事です。大量の生コンが使用されたことで、社会的にも大きな信用を獲得。その後、様々な建物に生コンが使われるようになったのです。

### コンクリート建造物ができるまで



### コンクリートの主な種類

○寒中コンクリート・・・凍結が予想される場所に使われる

○暑中コンクリート・・・気温25℃を超える場所に使われる

○水中コンクリート・・・水中に使われる

○高強度コンクリート・・・高層ビルなどの高い強度が求められる場所に使われる

○海水の作用を受けるコンクリート・・・海水中に使われる

もし生コンがなかったら…高層ビルや新幹線、高速道路もなかったかもしれません。いまや生コンは、われわれの生活になくてはならないものになっています。

### これからのコンクリートについて

鉄筋コンクリートは、圧縮には強いが引っ張りには弱いコンクリートと、引っ張りに強い性質をもつ鉄筋を組み合わせることで弱点をカバーし、より強度を強めたアイディア製品。木やレンガづくりに建物に比べて地震に強い建物を作ることが可能なので、日本のような地震国にとってはなくてはならないコンクリートです。

コンクリートのこのような進化は、今もいろいろな分野で進んでいます。中でも、地球環境にやさしいコンクリートに関しての研究は盛んで、廃棄物を利用してのエコセメントや、解体した建物のコンクリートを再利用する再生コンクリートなど、すでにさまざまな成果をあげています。

〔全国生コン青年部協議会「ナマコンパーク」ホームページ  
<http://www.zennama.or.jp/park/>より 一部抜粋〕

地場産業として、自分の仕事にプライドを持ってやっていきたいと思えます。

◎その他、質疑応答形式で生コンについて教えていただきました。



## 出席報告 山上明宣委員長

|                |        |
|----------------|--------|
| 第2327回（11月27日） |        |
| 会員総数           | 33名    |
| （内出席免除）        | 1名     |
| 出席数            | 30名    |
| （内事前MU）        | 6名     |
| 欠席数            | 2名     |
| 出席率            | 93.75% |

### 回事前メイクアップ

河村会員、藤林会員(奉仕プロジェクトセミナー)  
齊藤会員、住本会員、米澤会員(11/16奉仕活動)  
藤本会員(中津中央RC)

### 回欠席者

小野田義文会員、松永忠昭会員